



## 幅広い科目編成で、現代社会に対応。

さまざまな立場の人が協働・協力する学校現場の実現に貢献できるように、学校をはじめとする教育事務の調整や戦略的企画の立案、事務管理などに精通する資質・能力を培います。学校や教育にかかわる業務を専門的見地から支援し、情報活用能力やグローバルな視野で活躍するために必要な資質・能力も習得した、教育機関などで活躍できる教育事務職員、教育にかかわる自治体職員などの育成を目指します。



「教育ガバナンス演習Ⅱ」授業風景



## 4年間の学び

目的に向けて、1年次には、「共通教育科目」に加え、「課程内共通科目群」として、教育・発達の基礎理論(教育学基礎科目)とチーム支援の基本的な考え方(教育支援科目)を学びます。2年次では、コースの学生が共通に履修する「教育ガバナンスコース専攻科目群」を土台に、教育、法律・行財政、情報、グローバルの4分野で専攻科目を構成し、3年次以降にどの分野をより深く学んでいくかを決定します。3・4年次では、学生たちの興味・関心に沿って、4分野を中心により深い学修に取り組み、「教育ガバナンス演習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ」等を通して、卒業論文の作成を行います。

### 取得できる資格

◎愛知教育大学教育メディエーター(本学独自の資格として認定)

教育メディエーターとは、教育現場のもめ事などの解決を促す専門職  
教育メディエーター資格取得のための開設授業科目を修得し、  
一般社団法人メディエーターズが実施するアセスメントを受験して  
「メディエーター」の認定を受けることが必要

### 先輩Voice

教育支援専門職養成課程 教育ガバナンスコース4年  
愛知県立旭野高等学校出身



## 守りたいのは子どもたちの今とこれから。

多角的な視点をもって、  
地域社会に貢献していきたい。

本コースの魅力は、教育について多角的に学べること。学校運営から子どもの権利、法律、政治まで、幅広い知識を得ることができます。私は、子どもを取り巻く社会問題に関心があり、授業を通して少年犯罪や海外の文化に興味を持つようになりました。現在はアメリカ文化のゼミに所属し、刑務所から見える文化背景や社会問題を探究するため、先生の指導のもと情報収集に励んでいます。卒業後は、ここで培った多角的な視点を生かし、公務員として子どもたちが生きる「今とこれから」を守っていくことが目標です。

### ■ 2023年 2年次後期の時間割 (例)

|     | 月曜日       | 火曜日              | 水曜日                                     | 木曜日        | 金曜日          |
|-----|-----------|------------------|-----------------------------------------|------------|--------------|
| 1時限 |           | Advanced English | 学校体験活動Ⅰ                                 | 教育学概論      |              |
| 2時限 |           | 経済学概論            | 学校体験活動Ⅰ                                 | 健康・医療心理学   | 医学概論         |
| 3時限 |           | 子ども支援論           | この時間を使って「学校体験活動Ⅰ」の事後指導やガイダンスを行うことがあります。 | 少年法        | 教育ガバナンス基礎演習B |
| 4時限 |           | スポーツⅡ            |                                         | 教育事務の実践と理論 |              |
| 5時限 | キャリアデザインⅡ |                  |                                         |            |              |

\*上記時間割で示した授業科目以外に2年次前期の必須科目として遠隔方式(オンデマンド型)で実施される「発達障害のある児童生徒理解基礎」や「外国人児童生徒支援教育」があります。